

2025年3月期 第1四半期 決算説明資料

2024年7月30日



証券コード：4461（東証プライム）
第一工業製薬株式会社

連結 業績の概要（前期比較）



増収増益：市況の回復や電子材料の伸長、需要低迷の底打ちで増収増益

（単位：百万円）

	24/3月期 第1 Q累計	25/3月期 第1 Q累計	前期比増減	
			金額	増減率
売上高	13,884	17,531	3,647	26.3%
営業利益	△ 572	1,058	1,630	—
経常利益	△ 557	1,194	1,752	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△ 477	608	1,086	—

増収  **売上高**：ハイエンドサーバ向け光硬化樹脂材料が大幅に伸長

増益  **営業利益**：売上高伸長による収益性改善

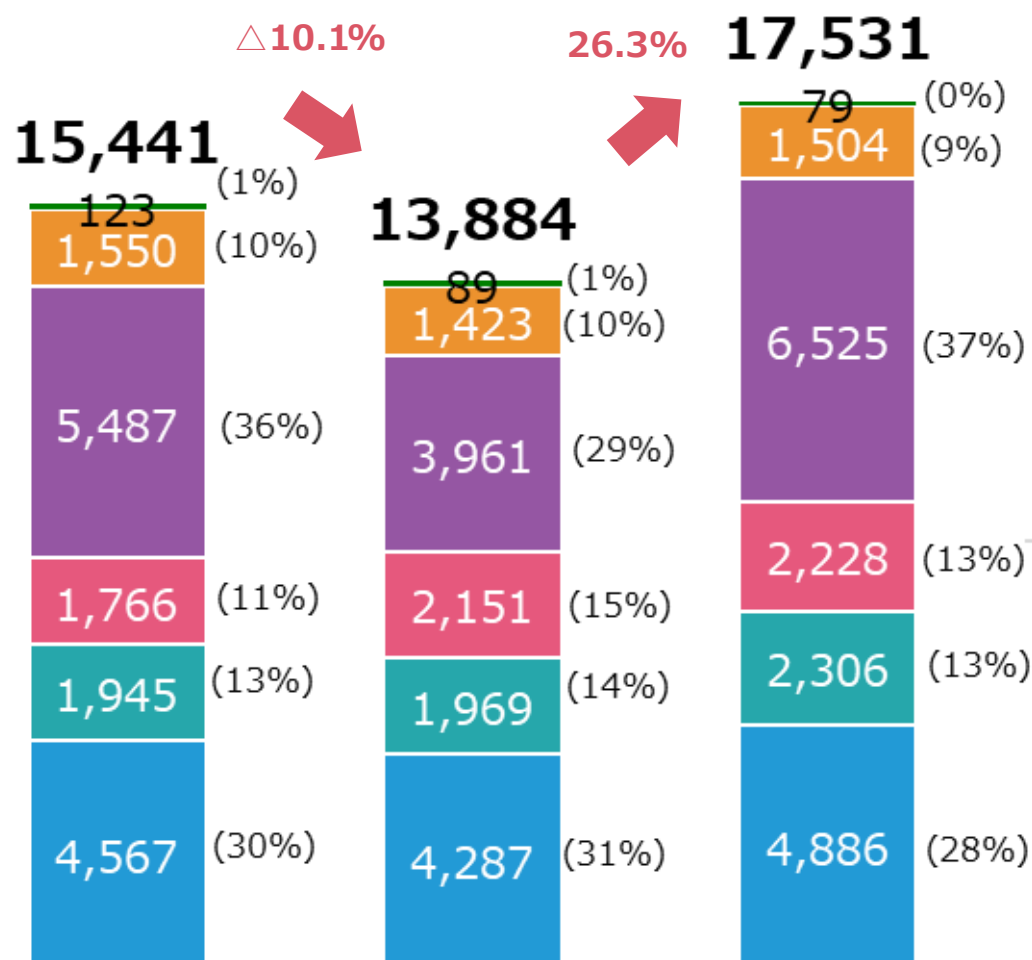
連結 セグメント別構成比の推移



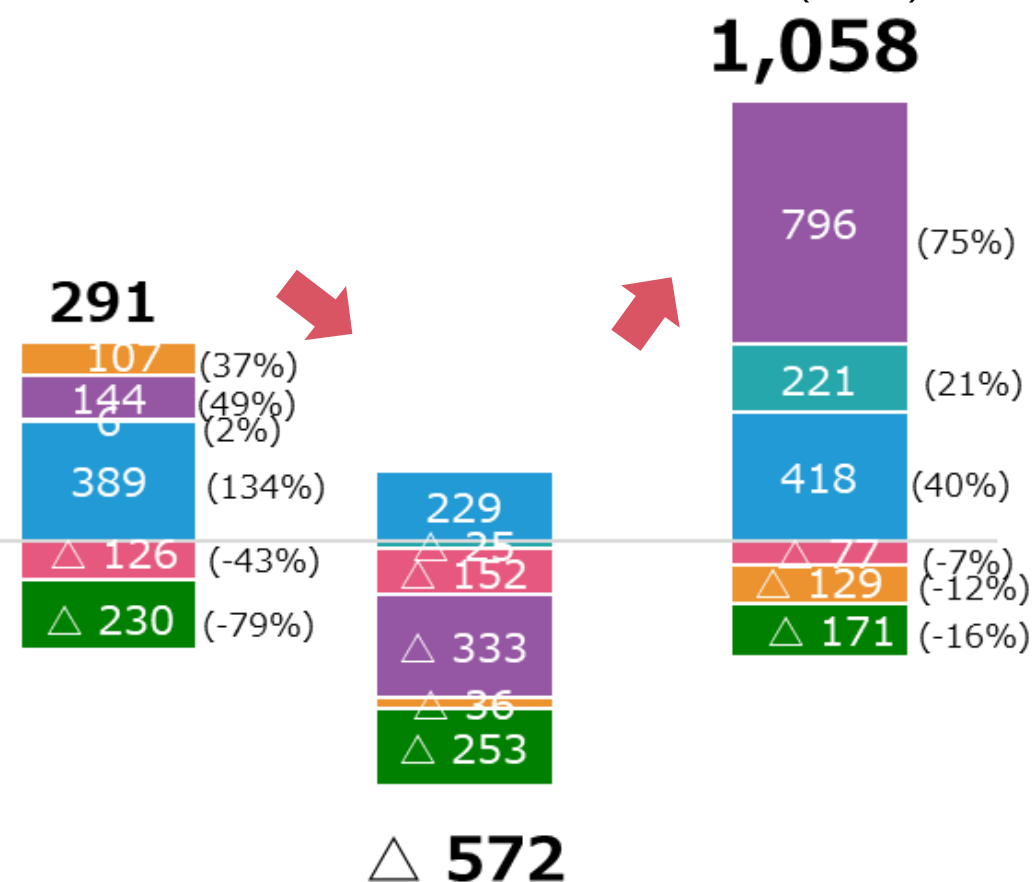
() : 構成比

(百万円)

売上高



営業利益



23/3月期
第1Q累計

24/3月期
第1Q累計

25/3月期
第1Q累計

23/3月期
第1Q累計

24/3月期
第1Q累計

25/3月期
第1Q累計

■ 界面活性剤 ■ アメニティ材料 ■ ウレタン材料 ■ 機能材料 ■ 電子デバイス材料 ■ ライフサイエンス

2025年3月期 第1四半期 営業利益増減分析

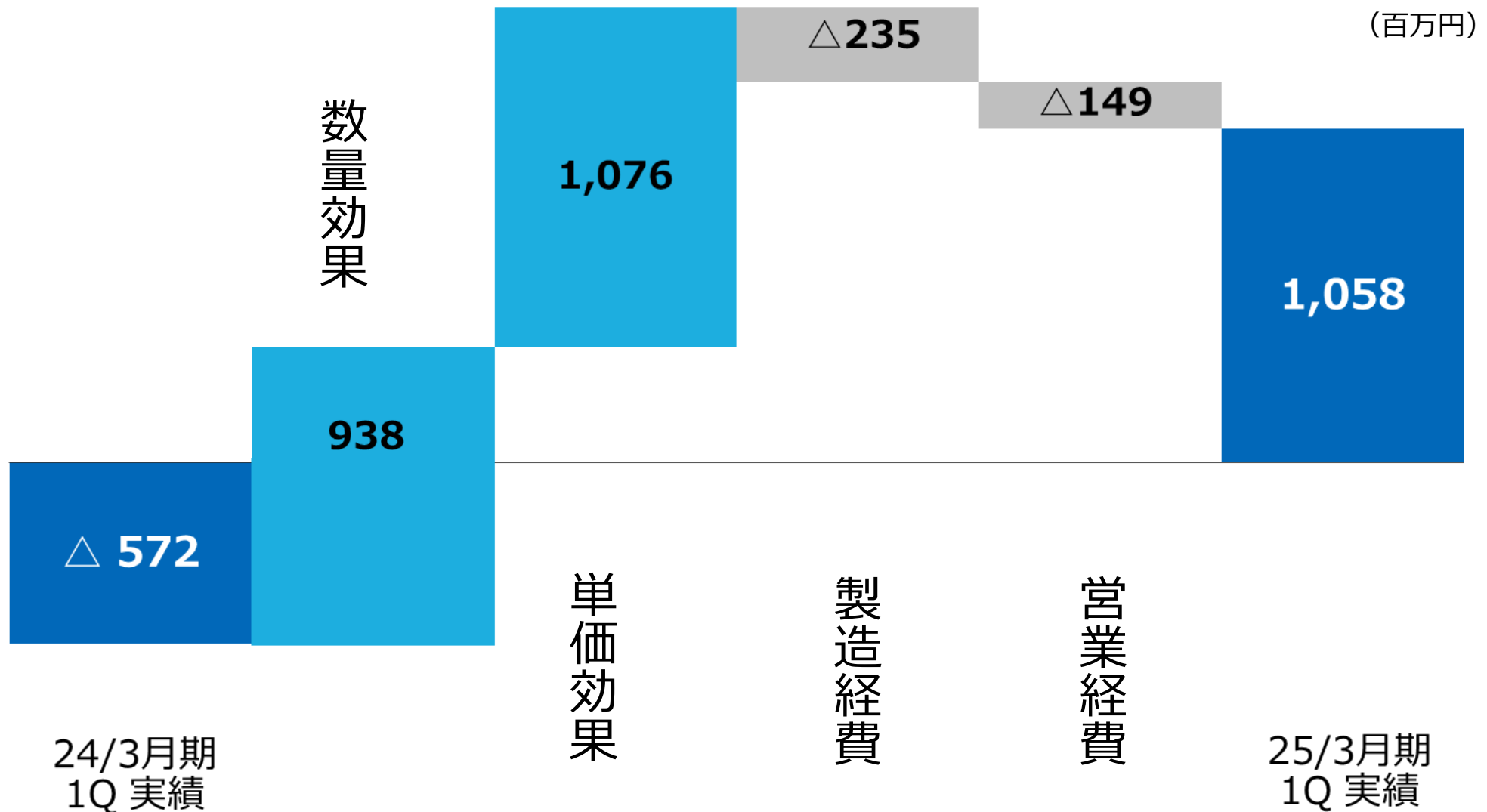


* 電子材料用途の
販売量増加

* 電子材料の販売量
増加及び値上げ効果

* 工場稼働率上昇
による経費増加

* 販売活動及び研究
開発費などの経費
増加



連結 セグメント業績 界面活性剤

マークの見方

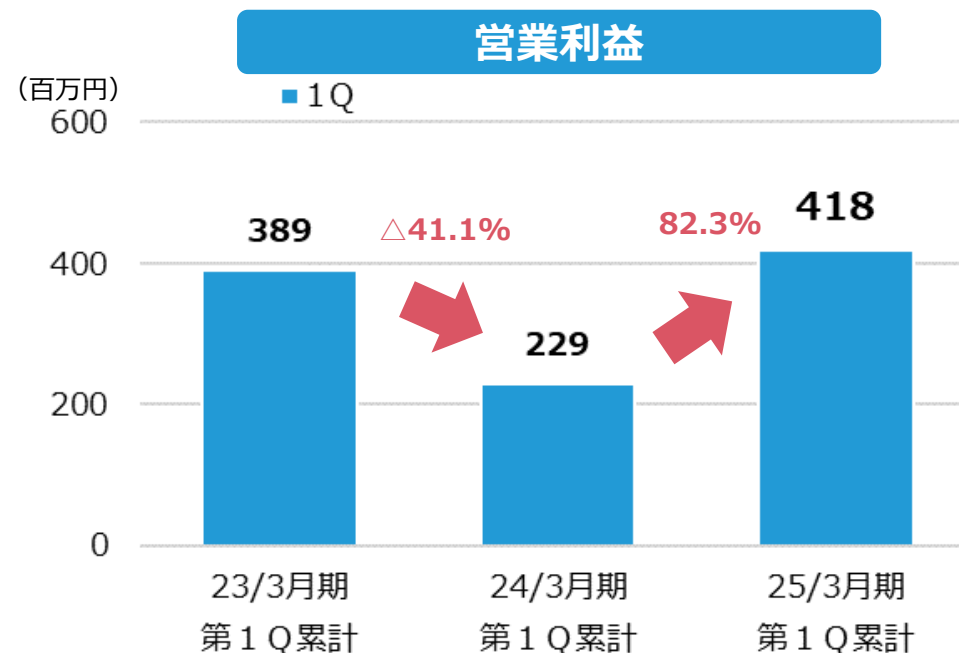
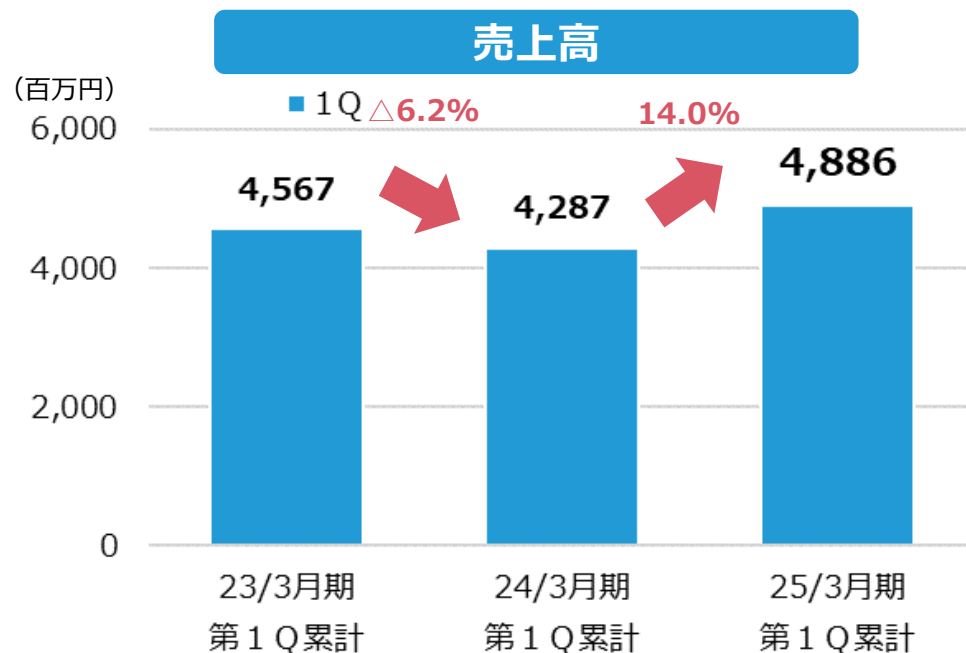
売上高



営業利益



1909年の創業以来、高機能界面活性剤を提供している事業です。



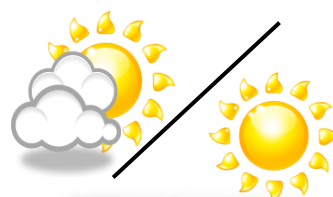
売上高：総じて大幅に伸長

- IT・電子材料：堅調に推移
- 石けん・洗剤用途：大幅に伸長
- 塗料・色材用途：低調に推移

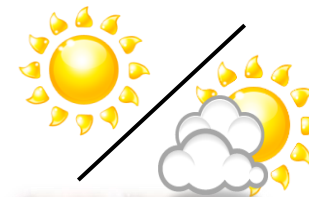
営業利益：増益

- 売上高の伸長

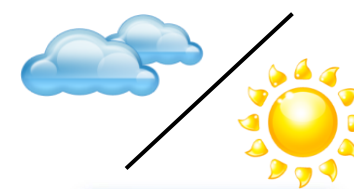
IT・電子材料用途



石けん・洗剤用途



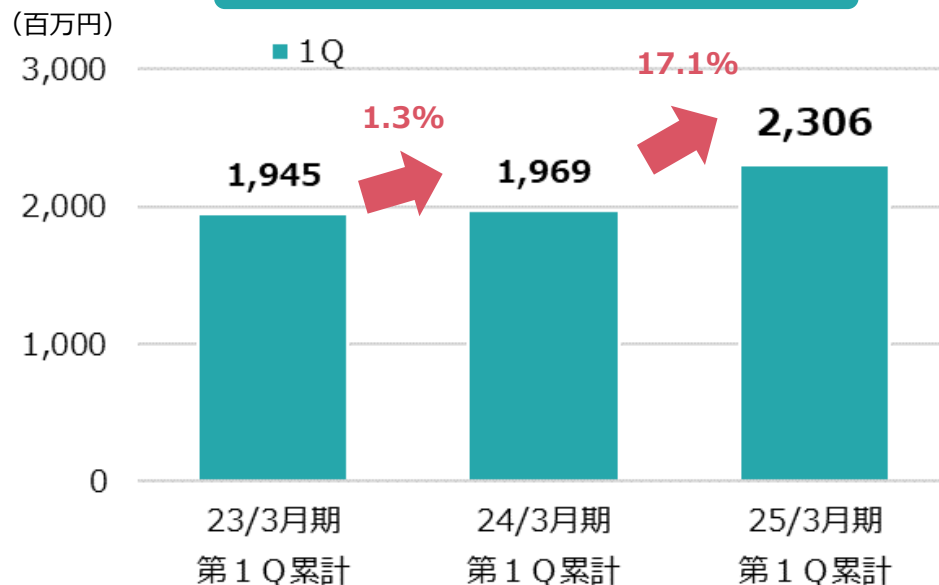
塗料・色材



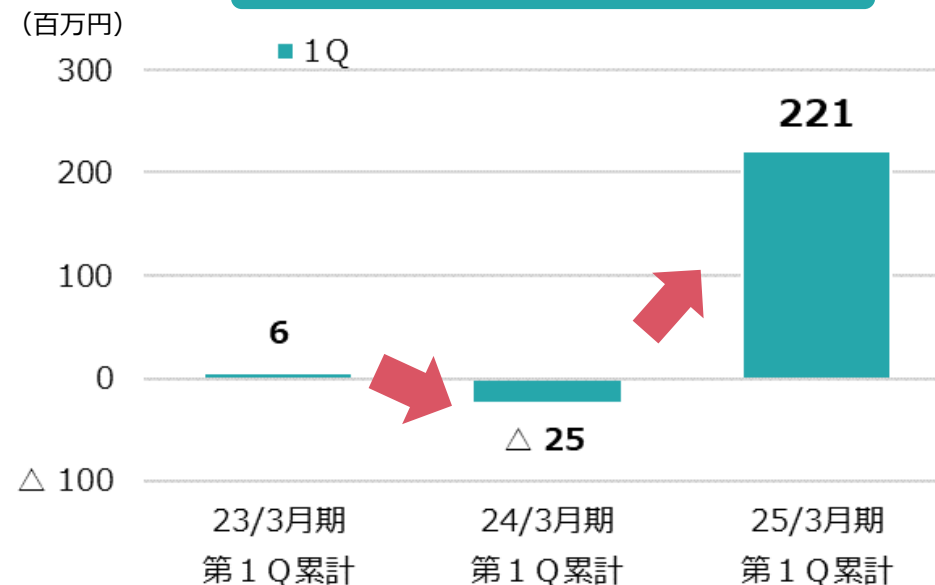


生活環境において快適性を求める材料や周辺応用技術を提供している事業です。

売上高



営業利益



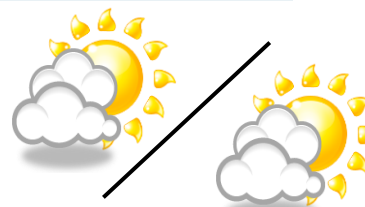
売上高：総じて大幅に伸長

- 香粧品用途:堅調に推移
- 食品用途:堅調に推移
- I化粧品・環境用途:堅調に推移

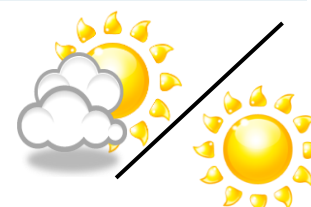
営業利益：増益

- 売上高の伸長

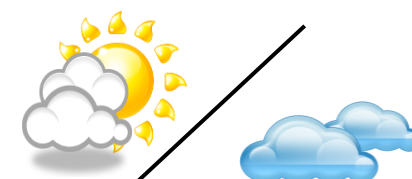
香粧品用途



食品用途



エネルギー用途



連結 セグメント業績 ウレタン材料

マークの見方

売上高

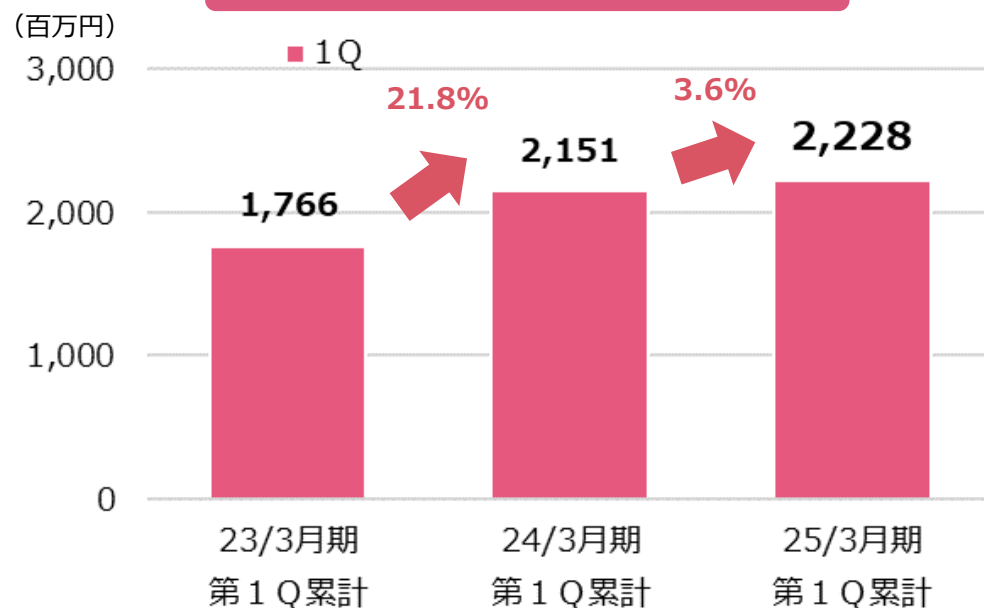


営業利益

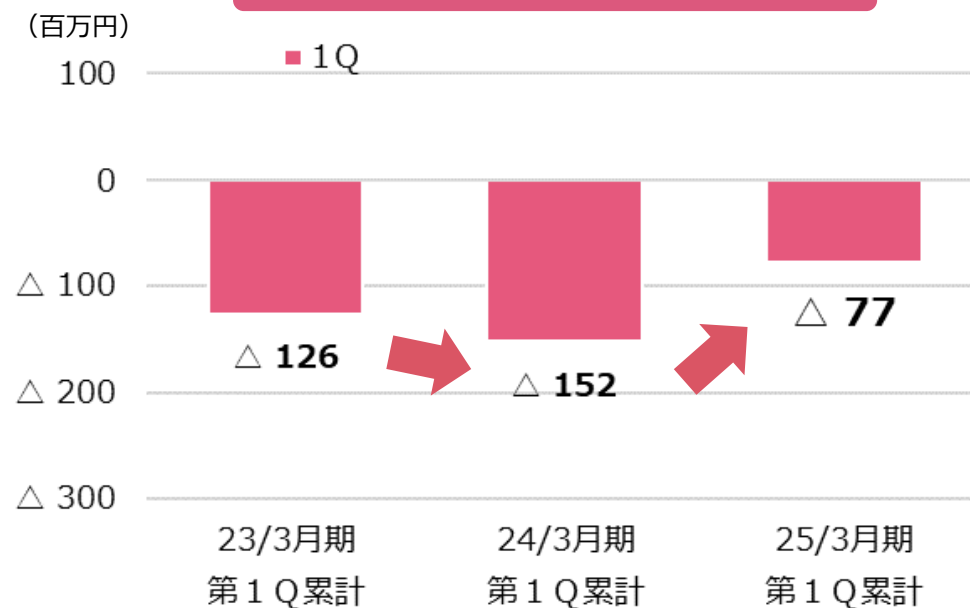


土木・建築材料、塗料、接着剤、電気絶縁材料などウレタン用原料を提供している事業です。

売上高



営業利益



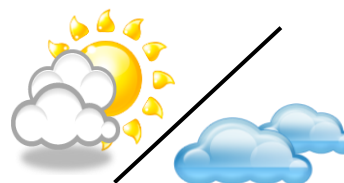
売上高：総じて堅調に推移

- IT・電子材料用途：堅調に推移
- 土木薬剤用途：低調に推移
- 合成潤滑油：堅調に推移

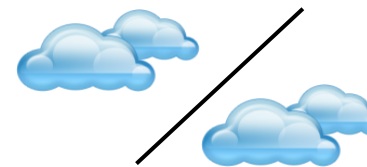
営業利益：営業損失

- 売上高増加に伴い赤字幅縮小

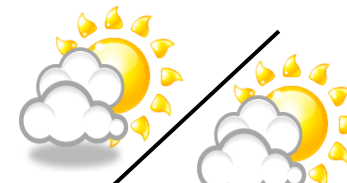
IT・電子材料用途



土木用薬剤:岩盤固結



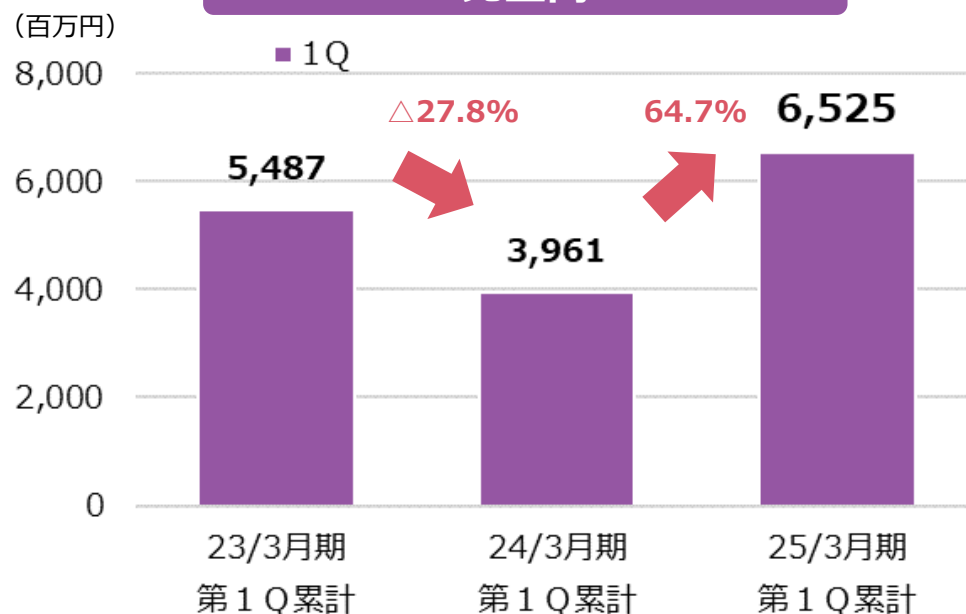
合成潤滑油





家電製品や生活の必需品用途に、難燃剤、光硬化樹脂や水系ウレタン樹脂などの製品を提供している事業です。

売上高



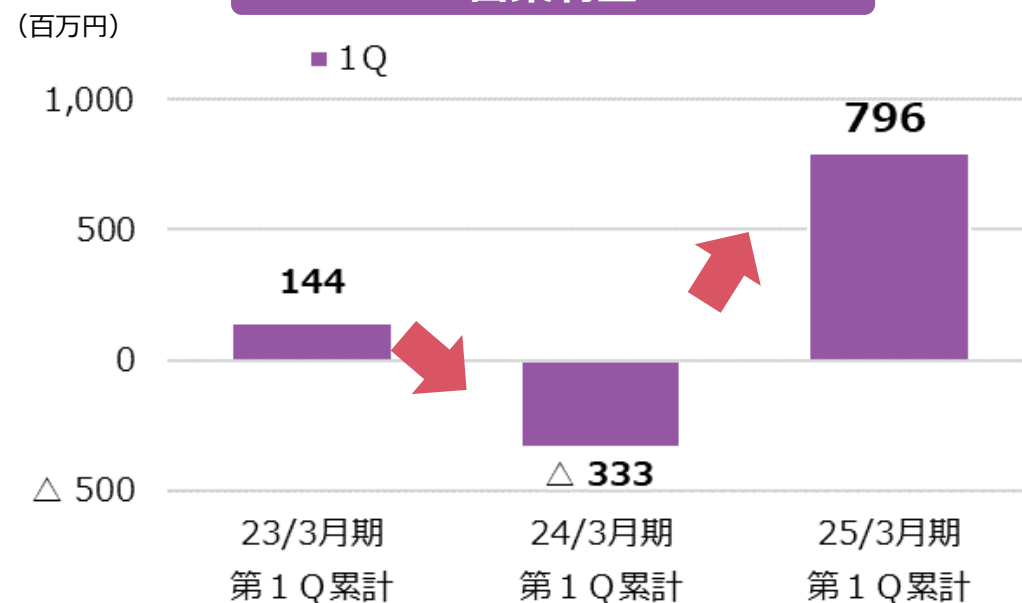
売上高：総じて大幅に伸長

- 電子材料用途：大幅に伸長
- ゴム・プラスチック用途：難燃剤は国内は低調、海外は大幅に伸長

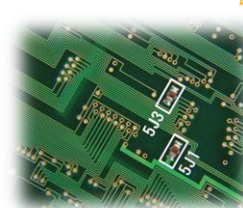
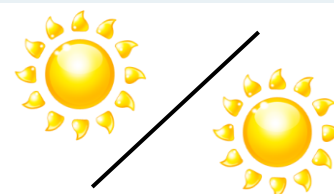
営業利益：増益

- 売上高の大幅な伸長

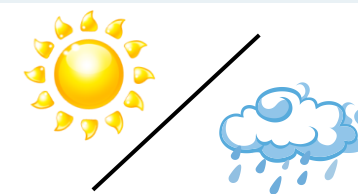
営業利益



電子材料用途



プラスチック用難燃剤

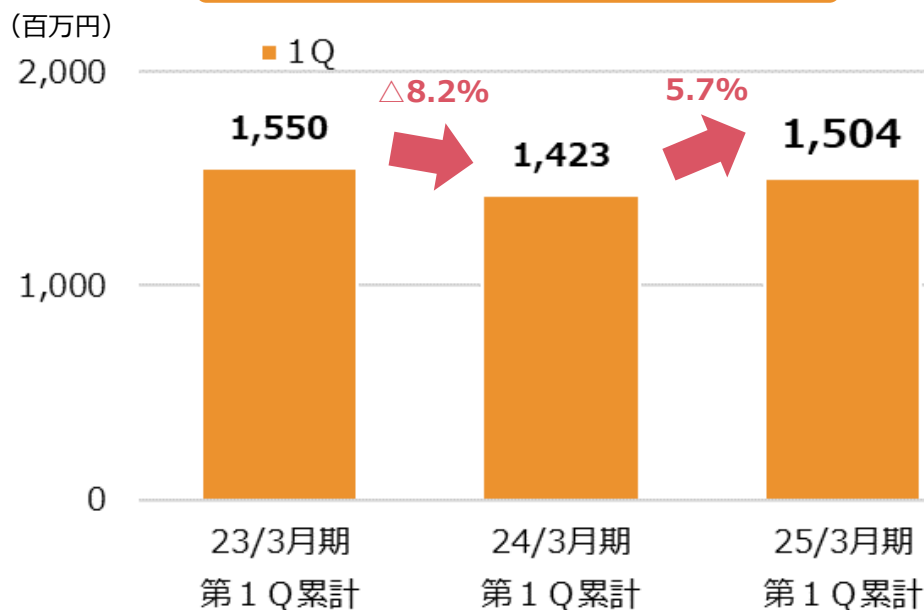




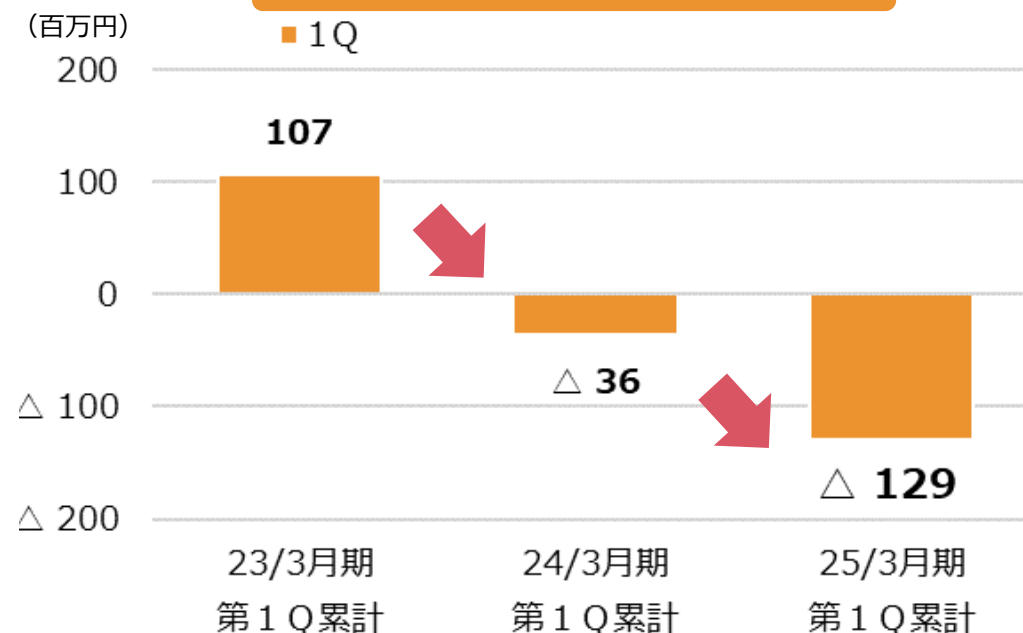
連結 セグメント業績 電子デバイス材料

家電や電子部品用途に、セラミックス材料などを提供している事業です。

売上高



営業利益



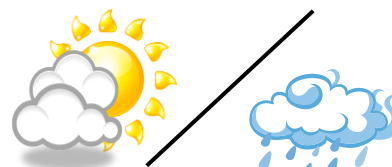
売上高：総じて堅調に推移

- 太陽電池用途：導電性ペーストは堅調に推移
- ディ스플레이用途：イオン液体は堅調に推移

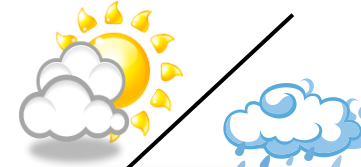
営業利益：営業損失

- 研究開発費を中心に営業経費が増加

太陽電池用途



ディスプレイ用途



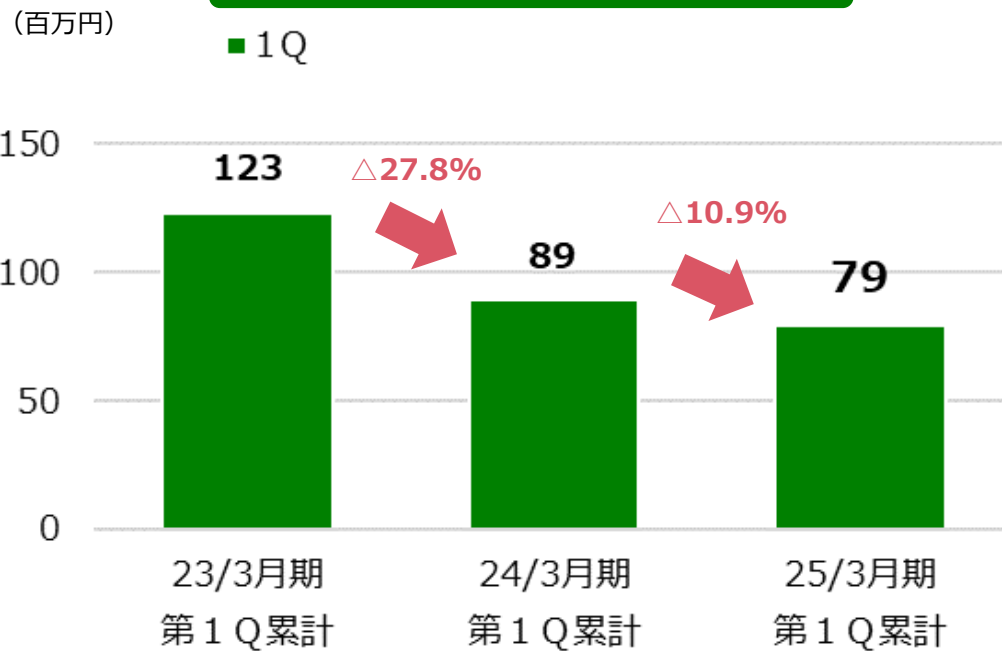


連結

セグメント業績 ライフサイエンス

天然由来の健康食品、天然物からの抽出・濃縮・粉末化の技術を提供している事業です。

売上高



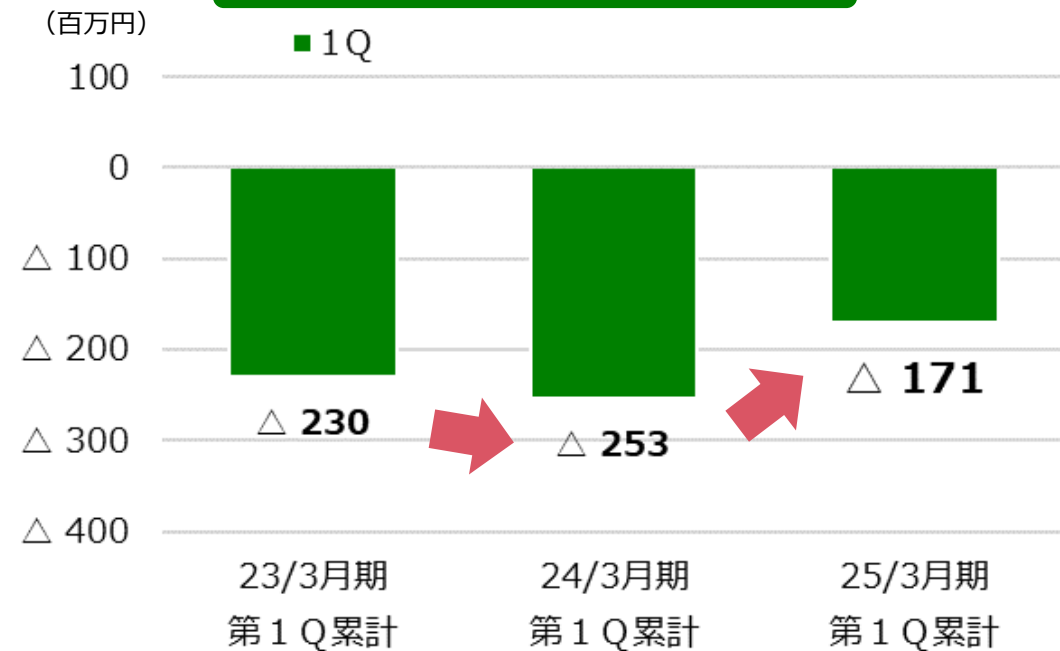
売上高：前期と比べ9百万円減少

- カイコ冬虫夏草：堅調に推移
- 健康食品等の受託事業：低調に推移

営業利益：営業損失

- 営業経費減少による赤字幅縮小

営業利益



冬虫夏草



健康食品等の受託事業



連結 連結比較貸借対照表の概要



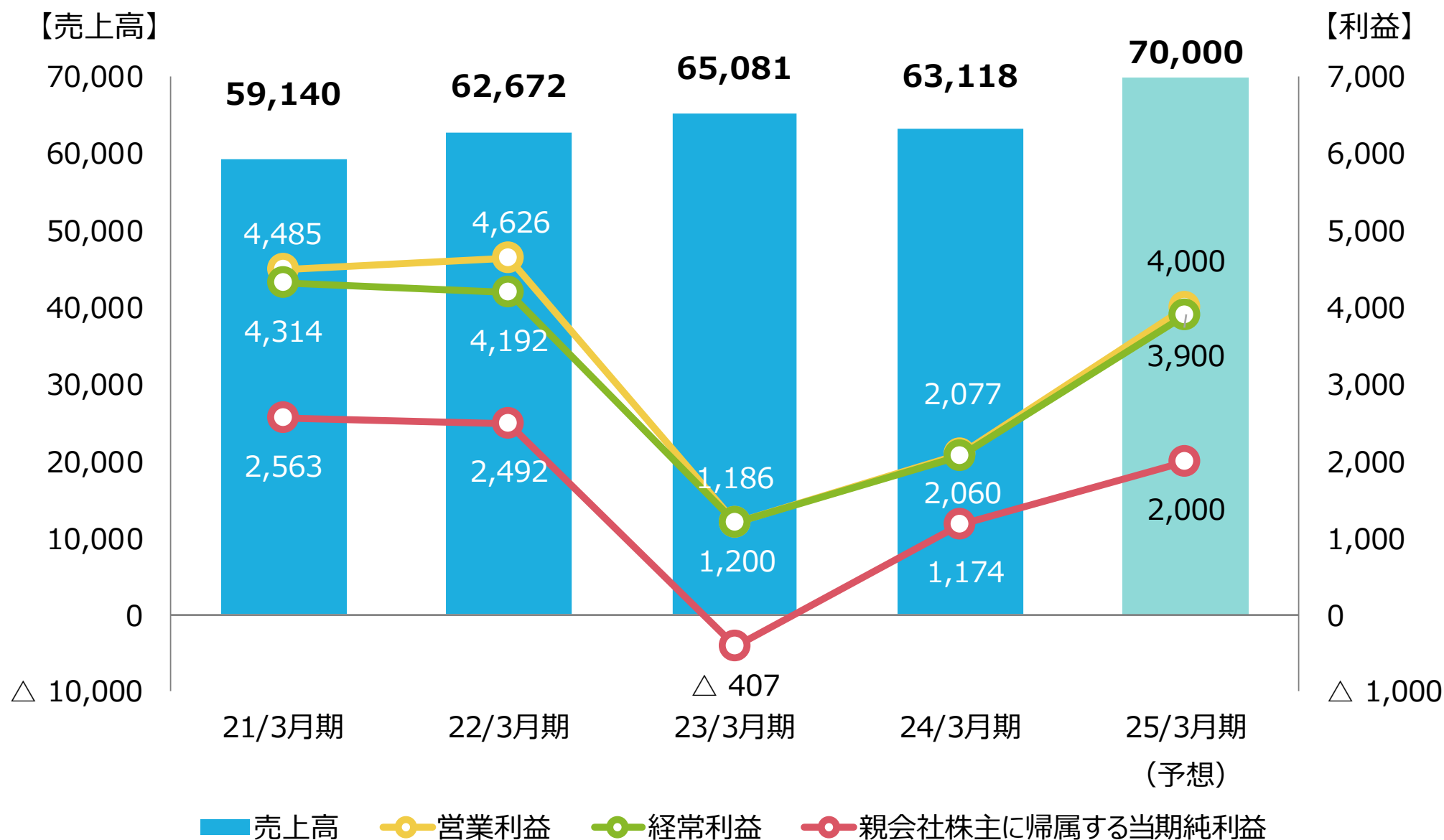
(単位：百万円)

	2024年 3月末	2024年 6月末	増減額		2024年 3月末	2024年 6月末	増減額
流動資産	53,614	53,178	△ 436	流動負債	25,159	25,827	668
現預金	16,126	15,392	△ 733	仕入債務	12,542	12,232	△ 309
売上債権	20,663	21,878	1,215	有利子負債	8,364	8,791	426
棚卸資産	14,141	13,641	△ 499	その他	4,252	4,803	550
その他	2,683	2,265	△ 418	固定負債	28,081	26,618	△ 1,462
固定資産	40,922	41,376	454	有利子負債	26,773	25,064	△ 1,708
有形固定資産	32,467	32,495	27	その他	1,307	1,554	246
無形固定資産	290	272	△ 17	負債合計	53,240	52,446	△ 794
投資・その他の資産	8,164	8,608	444	純資産	41,297	42,109	811
合 計	94,537	94,555	17	合 計	94,537	94,555	17

連結 連結業績推移および予想



(単位：百万円)



連結 当社を取り巻く環境(市況)



分野	状況	2025年 3月期
自動車・二輪	・ 堅調な需要を維持	
情報通信	・ ハイエンドサーバの需要は引き続き高い	
インフラ (鉄道)	・ 大型予定物件は遅延も着実に進行	
ディスプレイ	・ ハイエンドTVは需要継続 ・ PC、タブレットは底入れの兆し ・ スマホは底打ちし需要回復を見込むも一部在庫調整が入る	
家電・住宅建材 (難燃剤)	・ 需要は引き続き低調 ・ 臭素、難燃剤価格は需給以外に原料面からも更に下落継続	

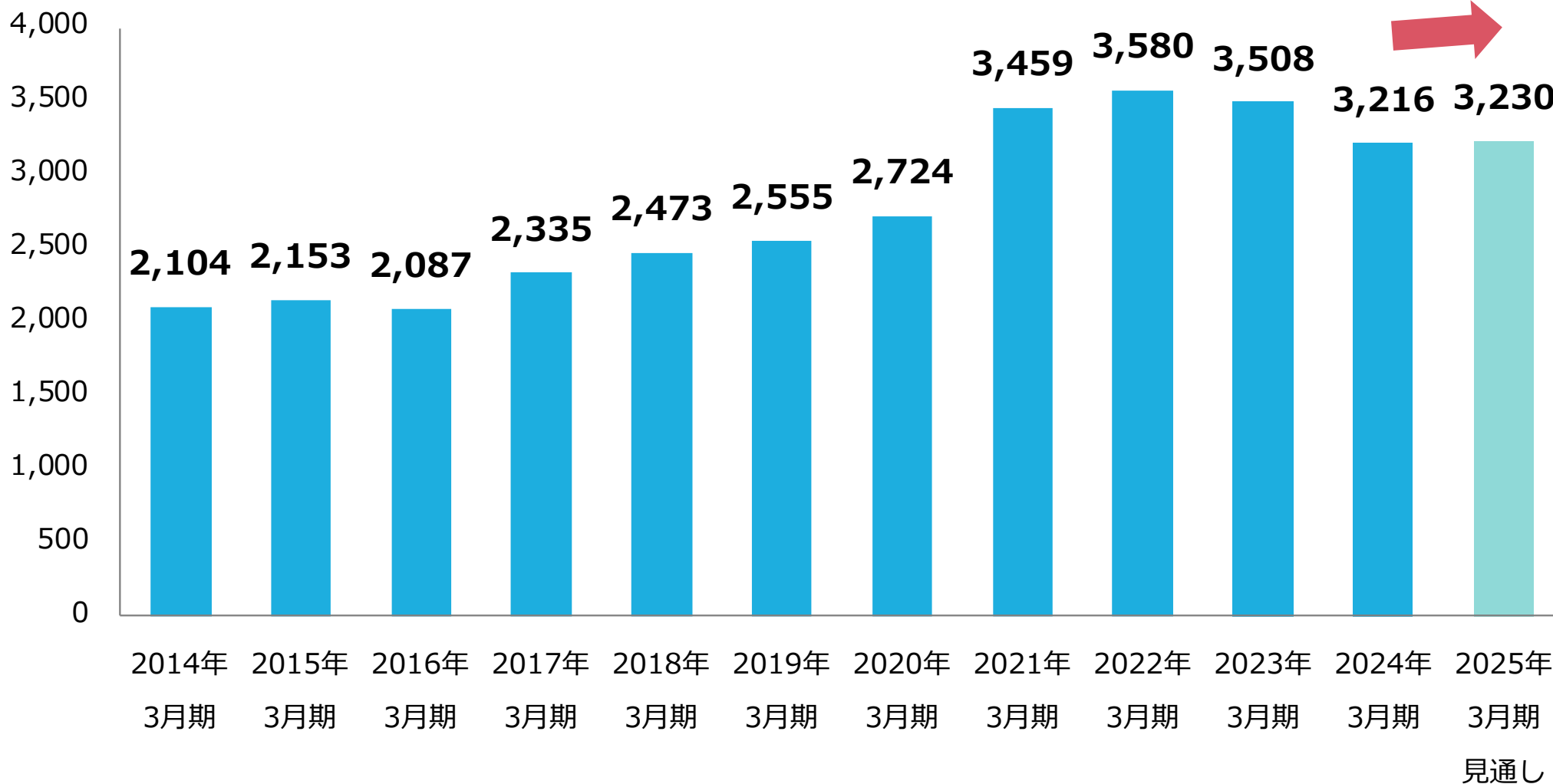
具体的な対策

- ①新規案件、需要回復への生産対応
- ②営業・研究活動の加速による次世代市場の開発
- ③継続的な原材料・エネルギーコストアップへの対応（価格転嫁）

連結 減価償却費の推移



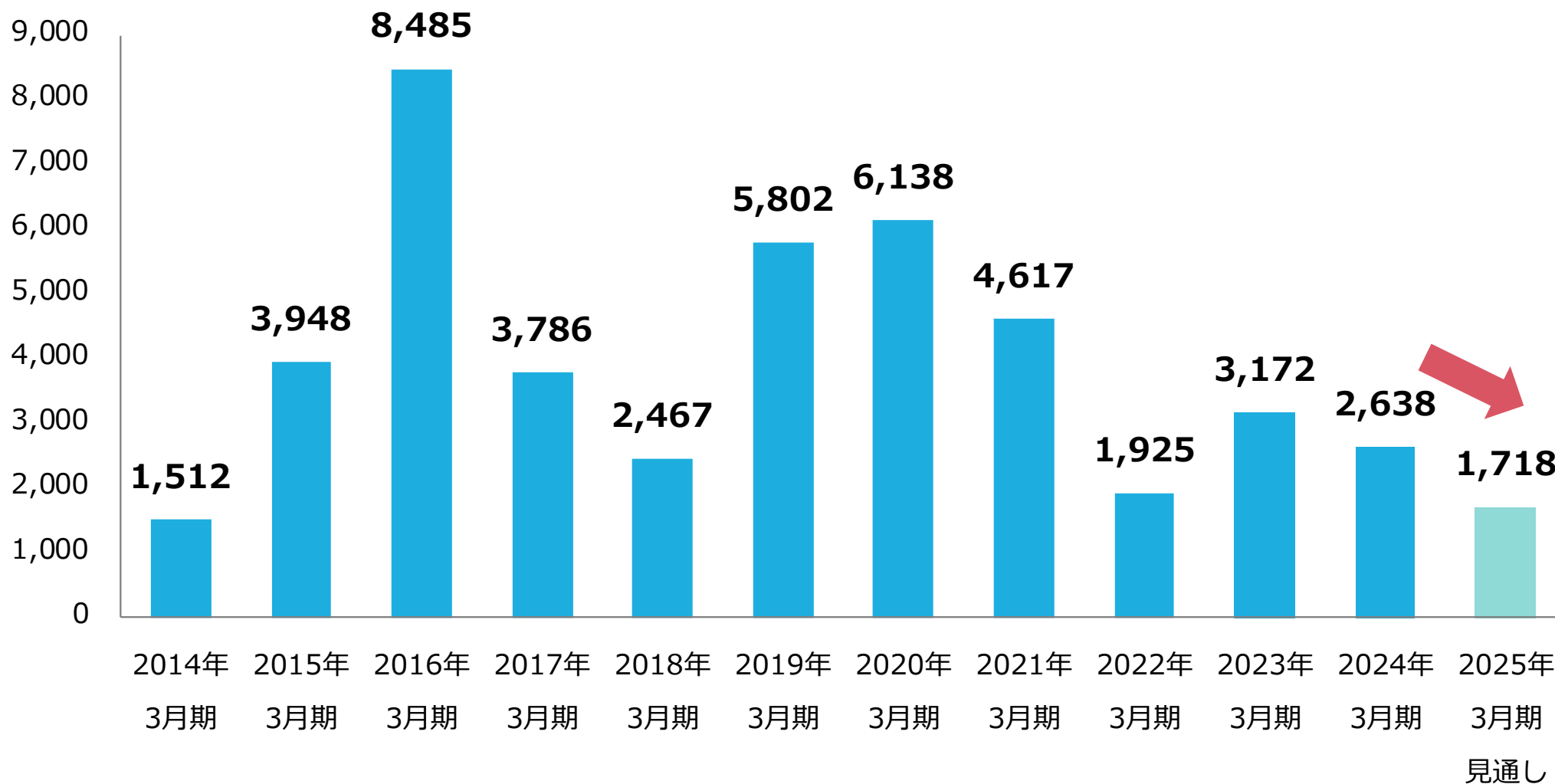
(百万円)



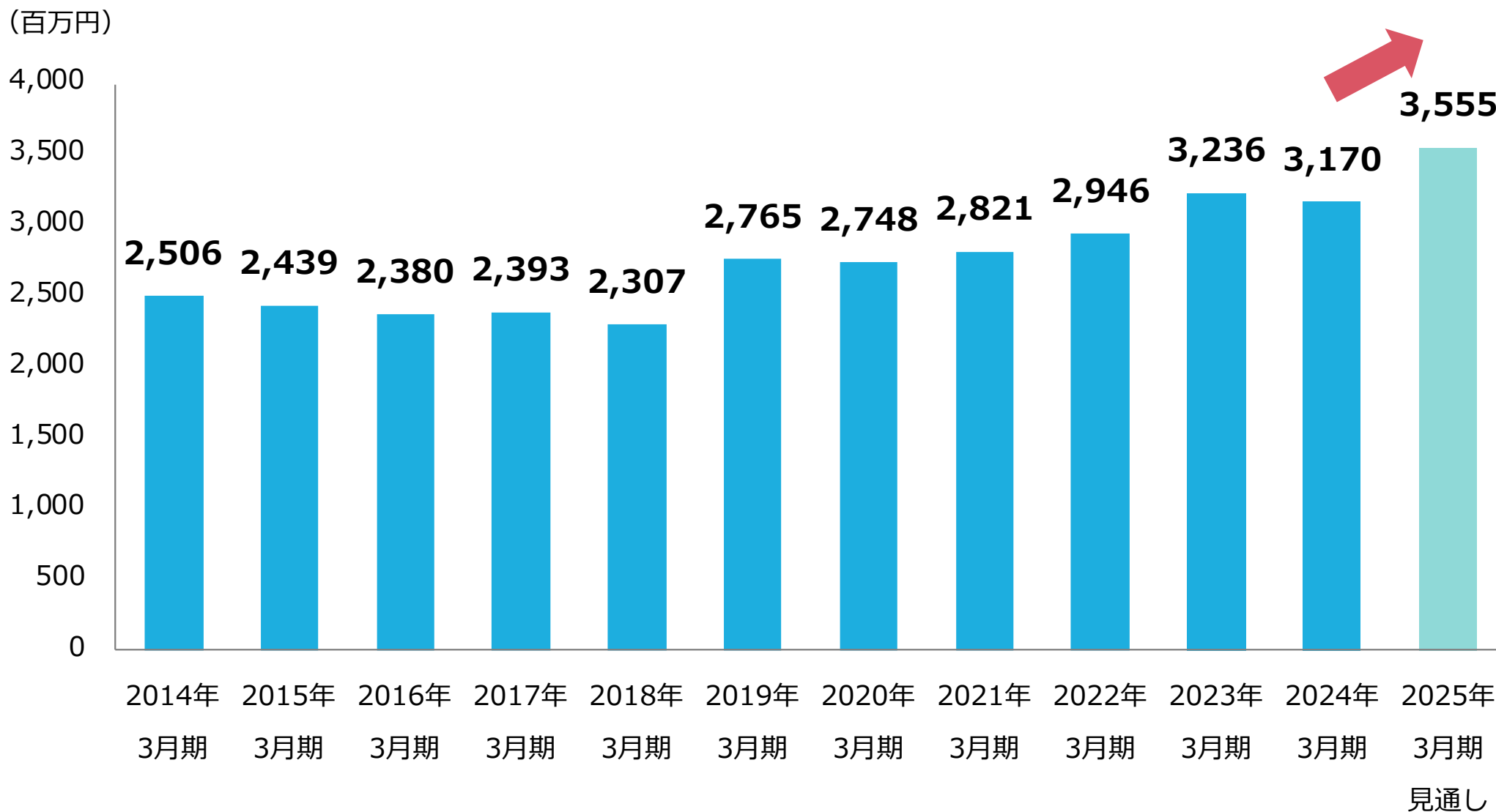
連結 設備投資額の推移



(百万円)



連結 研究開発費の推移



この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。

それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画、予測したものであります。

実際の業績などは、今後のさまざまな条件、要素によりこの計画などとは異なる場合があります、この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。

第一工業製薬株式会社

戦略統括部 広報 I R 部

TEL: 03-3275-0654 E-mail: d-ir@dks-web.co.jp